

令和4(2022)年度

烏山健康福祉センター概要

栃木県烏山健康福祉センター

目 次

I 概 況

1 烏山健康福祉センター管轄区域図	1
2 管内の概況	2
(1) 管内の面積等	2
(2) 管内人口及び世帯数の状況	3
3 組織機構図	4

II 令和4(2022)年度事務事業執行方針及び重点事業

1 事務事業執行方針	5
2 重点事業	5
3 令和4(2022)年度年間行事計画	6

III 令和3(2021)年度の事業実績

1 健康福祉業務	7
(1) 県北健康福祉センター協議会	7
(2) 管内市町保健・福祉主管課長等会議	7
(3) 大田原地区・矢板地区・南那須地区公衆衛生大会	7
(4) 医療従事者等の各種免許申請受付	7
(5) 青少年の健全育成	7
(6) 保健・医療関係従事者の養成支援	8
(7) 原爆被爆者対策の推進	8
(8) 在宅医療の推進	8
2 保健衛生業務	9
(1) 精神保健福祉対策の推進	9
(2) 難病対策の推進	12
(3) 肝炎対策の推進	15

IV 沿 革

16

I 概況

1 烏山健康福祉センター管轄区域図

令和4(2022)年4月1日現在



2 管内の概況

烏山健康福祉センターの管内は、栃木県の東部に位置し、那須烏山市と那須郡の南部に属する那珂川町の1市1町である。なお、両市町は平成17年10月1日、南那須町と烏山町が合併し那須烏山市に、馬頭町と小川町が合併し那珂川町となったものである。

管内の面積は367.13km²で、県面積の約6%にあたる。山林が130.86km²、農耕地が70.20km²であり、山林農耕地が約6割を占めている。

また、地域の中心部を南北に流れる那珂川をはじめとする清流河川や温泉などの自然環境に恵まれた地域であり、八溝県立自然公園、那珂川県立自然公園も整備されており、県内外の観光客にも親しまれている。

歴史的には、奈良・平安時代には那須郡役所、江戸時代には烏山藩が置かれ、那須地方の政治文化の中心地として栄えた地域であるが、現在は地域振興が課題となっている。

管内の人口は、令和3(2021)年10月1日現在、39,214人(県人口の2.0%)である。昭和60年の人口を100とした場合、現在は、69.4となり、年々、人口減少が続いている。

一方、世帯数は令和3(2021)年10月1日現在、14,817世帯である。昭和60年との対比では106.0となり、人口は減少しても世帯数は増えており、いわゆる核家族や一人暮らしの高齢者が増える傾向にあることを示している。

人口動態において、令和3(2021)年の人口1,000人に対する出生率は、那須烏山市で3.4(県内市町21位)、那珂川町で3.0(同24位)であり、県全体の6.1を下回っている。また、死亡率は、那須烏山市17.7(県内市町4位)、那珂川町18.3(同2位)で県全体の11.7を上回っている。

死因別死亡順位は、那須烏山市が心疾患、悪性新生物、脳血管疾患、那珂川町が悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の順となっている。

65歳以上の高齢者の占める割合は令和3(2021)年10月1日現在39.5%と、県平均の29.7%を大きく上回っており、県内で高齢化が進んでいる地域のひとつである。

(1) 管内の面積等

(単位:km²)(単位:人/km²)

区分 市町別	田	畑	宅地	山林	その他	計	人口密度
那須烏山市	25.75	14.18	9.99	67.47	56.96	174.35	139.84
那珂川町	19.54	10.73	6.35	63.39	92.77	192.78	76.94
管内計	45.29	24.91	16.34	130.86	149.73	367.13	106.81
県計	965.55	355.21	485.47	1,234.70	3,367.16	6,408.09	299.87

資料「第66回栃木県統計年鑑令和2(2020)年版」

(2) 管内人口及び世帯数の状況

ア 人口の推移

(単位:対比以外は人)

区分		S60.10.1	H29.10.1	H30.10.1	R1.10.1	R2.10.1	R3.10.1
市町別							
那須烏山市	(旧)南那須町	12,283	26,211	25,718	25,144	24,875	24,381
	(旧)烏山町	21,571					
那珂川町	(旧)馬頭町	15,152	16,174	15,812	15,385	15,215	14,833
	(旧)小川町	7,519					
管内計		56,525	42,385	41,530	40,529	40,090	39,214
昭和60年との対比(%)		100	75.0	73.5	71.7	70.9	69.4
県計		1,866,066	1,961,963	1,952,926	1,942,313	1,933,146	1,921,575

資料:栃木県毎月人口調査報告書(市町村別年齢人口と世帯数)

イ 世帯数の推移

(単位:対比以外は世帯)

区分		S60.10.1	H29.10.1	H30.10.1	R1.10.1	R2.10.1	R3.10.1
市町別							
那須烏山市	(旧)南那須町	2,804	9,406	9,374	9,327	9,186	9,151
	(旧)烏山町	5,688					
那珂川町	(旧)馬頭町	3,626	5,808	5,789	5,740	5,682	5,666
	(旧)小川町	1,860					
管内計		13,978	15,214	15,163	15,067	14,868	14,817
昭和60年との対比(%)		100	108.8	108.5	107.8	106.4	106.0
県計		521,556	780,373	787,780	795,152	796,923	803,118

資料:栃木県毎月人口調査報告書(市町村別年齢人口と世帯数)

ウ 高齢化率の推移

(単位:人、%)

市町別	H30.10.1		R1.10.1		R2.10.1		R3.10.1	
	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率	65歳以上人口	率
那須烏山市	9,322	36.2	9,326	37.0	9,353	37.9	9,402	38.6
那珂川町	5,979	37.8	5,995	39.0	6,034	40.2	6,082	41.1
管内計	15,301	36.8	15,321	37.8	15,387	38.8	15,484	39.5
県計	542,700	27.9	550,525	28.5	558,651	29.1	560,400	29.7

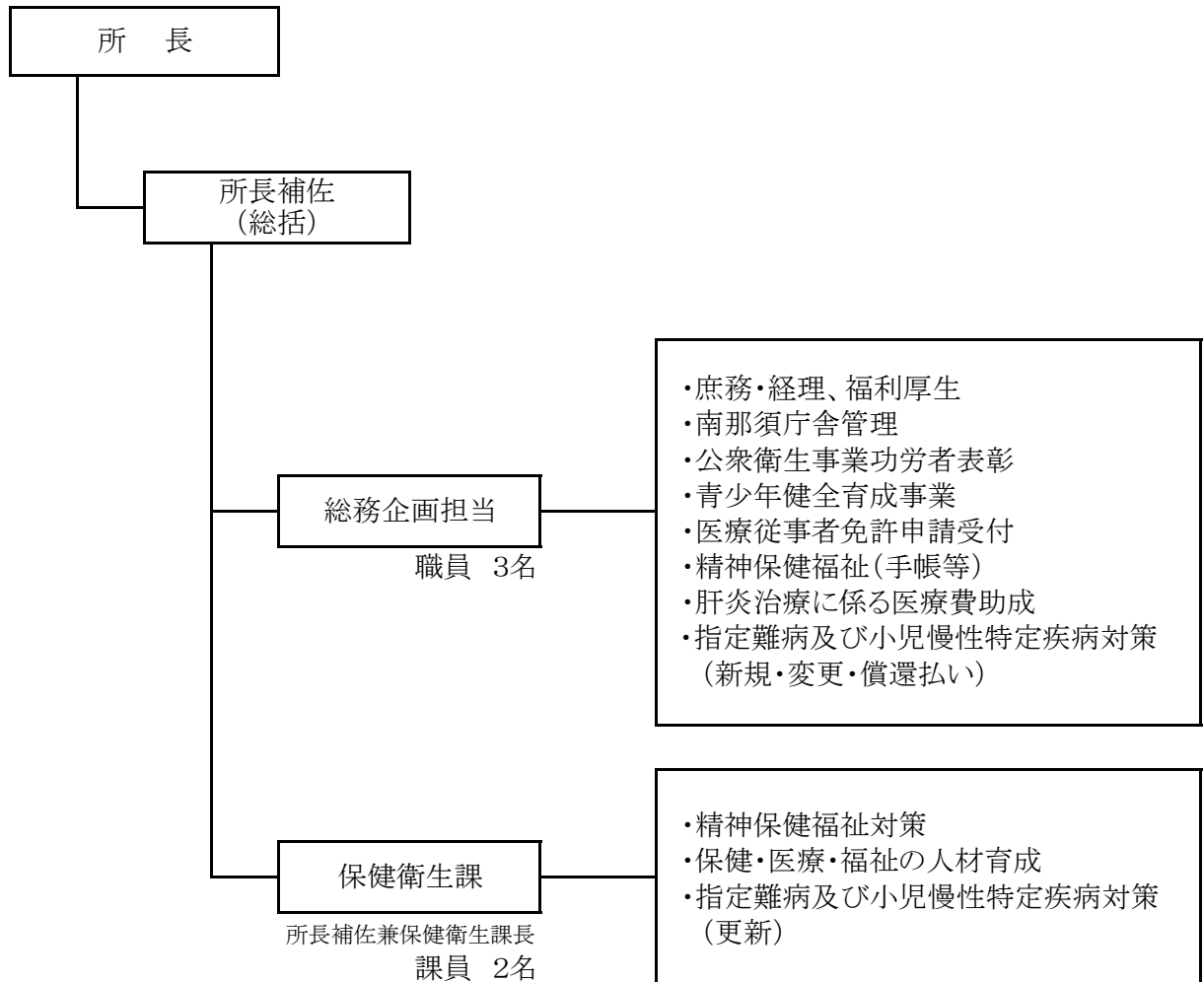
資料:栃木県毎月人口調査報告書(市町村別年齢構成指数)

(注)高齢化率は上の表アの市町人口から年齢不詳人口を除いて算出している。

3 組織機構図

令和4(2022)年4月1日現在

総務企画担当、保健衛生課の一担当一課制である。



II 令和4(2022)年度 事務事業執行方針及び重点事業

1 事務事業執行方針

住み慣れた地域社会において、県民誰もが安心してサービスを受けられるよう、各分野間で連携のとれた施策の推進や対応が求められている。

さらに、人口減少や少子高齢化の進行、単独世帯の増加による家族構成の変容、家族や地域のつながりの希薄化など、保健・医療・福祉を取り巻く環境が大きく変化中、ますます、保健福祉行政に寄せられる県民の期待やニーズは複雑化、多様化してきている。

このような状況を踏まえ、当センターは、「とちぎ未来創造プラン」が掲げる「いつまでも健康で、誰もがいきいきと暮らせる『とちぎ』」の実現に向け、管内市町及び関係機関・団体等との連携を一層強化しながら、各種事業を積極的、効果的に推進する。

2 重点事業

(1) 精神保健福祉対策の推進

市町等関係機関との円滑な連携体制を整備し、地域移行・地域定着事業の推進等に積極的に取り組むことで、精神障害者の自立や社会参加が促進されるよう、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進する。

(2) 指定難病及び小児慢性特定疾病対策の推進

保健師による個別支援や医療費の公費助成により、在宅で療養している患者及びその家族の精神的・経済的負担を軽減し、安心して療養できるような環境づくりを推進する。

(3) 新型コロナウイルス感染症対策への適切な対応

新型コロナウイルス感染症の防止対策に細心の注意を払う必要がある難病患者に対する医療費助成の申請時において、来所時の感染防止対策の徹底や出張受付の実施など、適切に対応する。

(4) 大規模災害時における要配慮者の避難支援体制の整備

人工呼吸器等の医療機器を使用するなど災害時に配慮を要する在宅難病患者が、市町の策定する個別支援計画に基づき確実に避難支援が受けられるよう市町と連携し、個別支援計画の見直しや災害時避難訓練を実施するなど、大規模災害の発生に備えた取り組みを進める。

3 令和4(2022)年度 年間行事計画

月	センター	総務企画担当	保健衛生課
毎月	・所内ミーティング	・担当内会議 ○移動県民相談	・課内会議(不定期) ・県北保健所課長等連絡会議 ・精神保健福祉クリニック(毎月第2水曜日) ・受理会議(精神・難病)(毎月第4火曜日)
随時		・予算決算会計業務 ・庁舎管理業務 ・保健医療資格免許受付・交付業務 ・精神保健福祉手帳交付業務 ・自立支援医療受給者証(精神通院)交付業務 ・肝炎医療費公費負担申請受付事務 ・指定難病・小児慢性特定疾病医療申請受付事務(新規・変更) ・指定難病等の医療給付に係る償還払い業務	・事例検討会(精神・難病) ・普及啓発(精神) ・訪問指導(診療)事業 ・指定難病・小児慢性特定疾病医療申請受付事務(更新)

月	センター	総務企画担当	保健衛生課
4	○保健福祉部出先機関長会議(8日)	○県民相談業務担当者会議(6日) ○地区青少年育成連絡協議会担当者会議(27日)	
5		・南那須地区青少年育成連絡協議会総会、研修会(書面)	・看護学生実習受け入れ(24~25日)
6	・県北健康福祉センター協議会	○青少年育成市町村民会議等全体連携会議(7日) ・南那須地区青少年育成連絡協議会立入調査実施委員会(14日)	・看護学生実習受け入れ(14~15日)
7	・南那須地区公衆衛生協会総会 ○健康福祉センター所長会議(6日)	○青少年の非行・被害防止全国強調月間 ・図書類等取扱業者等立入調査(12日) ・南那須地区青少年育成連絡協議会立入調査実施委員会(12日)	・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・看護学生実習受け入れ(5~6日)
8		・「家庭の日」推進強調月間	・難病医療生活相談及び更新申請受付
9	○県公衆衛生大会・学会(13日) ・事務局監査(13日)	・少年の主張発表南那須地区大会(8日) ○少年の主張発表県大会(17日)	・難病医療生活相談及び更新申請受付 ○自殺予防週間(10~16日) ・看護学生実習受け入れ(26~29日)
10			・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・家族教室(精神) ・支援対象者見直し検討会(難病) ・指定難病(更新)受給者証発送(下旬~随時)
11	・大田原・矢板・南那須地区公衆衛生大会 ・庁舎消防訓練 ・監査委員監査(10日)	○子ども・若者育成支援強調月間 ・図書類等取扱業者等立入調査(10~11日) ・南那須地区青少年育成連絡協議会立入調査実施委員会(10日) ○全国青少年健全育成強化月間	・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・指定難病(更新)受給者証発送(随時) ・地域移行・地域定着支援情報交換会 ・看護学生実習受け入れ(28~12月1日)
12			・難病医療生活相談及び更新申請受付 ・指定難病(更新)受給者証発送(随時) ・家族教室(精神)
1			・小児慢性特定疾病生活相談及び更新申請受付 ・看護学生実習受け入れ(23~26日)
2		○心豊かな青少年を育む県民のつどい(4日) ・南那須地区青少年育成連絡協議会理事会、研修会(10日)	・小児慢性特定疾病生活相談及び更新申請受付
3	・県北健康福祉センター協議会 ○健康福祉センター所長会議		・小児慢性特定疾病生活相談及び更新申請受付 ・小児慢性特定疾病(更新)受給者証発送(随時) ・援助対象者見直し検討会(精神・難病・小慢) ○自殺対策強化月間

○は本庁、全国レベルの会議、大会等

Ⅲ 令和3(2021)年度の事業実績

1 健康福祉業務

(1) 県北健康福祉センター協議会

住民が健康に生きがいを持って安心して暮らすことができるよう、県北健康福祉センター協議会を設置し、地域保健福祉対策を総合的に推進した。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
R3.6	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため書面にて開催	①健康福祉センターの新規事業・重点事業について ②部会報告(母子保健推進部会・地域職域連携推進部会)	—

(2) 管内市町保健・福祉主管課長等会議

管内市町との連携を強化しながら円滑な事業の推進を図るため、管内市町保健・福祉主管課長会議を開催した。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
R3.9	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため書面にて開催	①令和3(2021)年度健康福祉センター事務事業執行方針・重点事業について ②各市町保健・福祉事業の概要(令和3(2021)年度新規事業、重点事業等)について ③市町からの提出議題	—

(3) 大田原地区・矢板地区・南那須地区公衆衛生大会

健康や環境問題を始め公衆衛生に対する関心を深めるため、公衆衛生大会を開催した。

開催年月日	会 場	内 容	参加人数
R4.2	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため書面にて開催	・表彰者受賞	—

(4) 医療従事者等の各種免許申請受付

医療従事者等の各種免許の申請受付業務を実施した。

ア 免許申請受付状況

(単位:件)

種 類	件数	種 類	件数
看 護 師 免 許 申 請	9	作 業 療 法 士 免 許 申 請	1
看 護 師 免 許 籍 訂 正 ・ 書 換 交 付 申 請	2	准 看 護 師 免 許 申 請	2
看 護 師 免 許 再 交 付	1	管 理 栄 養 士 免 許 申 請	2
保 健 師 免 許 申 請	1	栄 養 士 免 許 申 請	3
臨 床 検 査 技 師 免 許 申 請	1	栄 養 士 免 許 籍 訂 正 ・ 書 換 交 付 申 請	2
合 計			24

(5) 青少年の健全育成

青少年の健全な育成を図るため、栃木県青少年育成指導員や各市町の青少年指導員、(公財)とちぎ未来づくり財団等関係機関・団体と連携を密にしながら、地域ぐるみの運動を推進した。

ア 南那須地区青少年育成連絡協議会の開催状況

開催年月日	会 場	参加人数	内 容
R3.5	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため書面にて開催	—	・総会(書面開催) ・第1回研修会(資料配付) 題名 「青少年非行の現状と背景」 那珂川警察署生活安全課より
R4.2	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため書面にて開催	—	・理事会(書面開催) ・第2回研修会(青少年育成指導関係資料配付)

イ 青少年健全育成条例による調査指導(有害図書等の立入調査)

(単位:名)

調査員延人数	調査対象別実施状況(箇所)					
22	ゲームソフト販売店	カラオケ店	書店等	スーパー・コンビニ	携帯電話等販売店	計
	1	1	4	18	3	27

ウ 栃木県少年の主張発表南那須地区大会の開催(作文審査)

開催年月日	会 場	参加学校数 (発表者数)	参加人数	表 彰 等
R3.9	新型コロナウイルス感染拡大予防のため書面審査にて実施	4校(4名)	(審査委員8名、事務局2名) 10名	最優秀賞1名、優秀賞3名

(6) 保健・医療関係従事者の養成支援

保健・医療分野への従事をめざして大学、養成校等に在学する学生の実習現場として、関係機関とも連携しながら地域看護・公衆衛生看護実習指導を行った。

学 校 名	学生数	実 習 期 間
国際医療福祉大学保健医療学部看護学科	2名	R3.9.27～9.30 (4日間)
自治医科大学看護学部	3名	R3.11.29～12.2 (4日間)
	3名	R4.1.24～1.27 (4日間)
獨協医科大学看護学部	3名	R3.5.25～5.27 (3日間)
	3名	R3.6.15～6.17 (3日間)
	3名	R3.7.6～7.8 (3日間)
合 計	17名	

(7) 原爆被爆者対策の推進

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、被爆者の健康管理を行った。

(単位:人)

区分	既登録者数	増 減				計
		新規	転入	転出	死亡	
令和3年度	1					1

(8) 在宅医療の推進

在宅医療に関する関係機関相互の連携を強化し、多職種協働による包括的かつ継続的な在宅医療の提供体制の構築を図った。

ア 多職種連携会議

回	開催年月日	内 容	参加人数	参 加 者
1	R3.5.12	・令和3年度事業計画 ・情報提供「市町の取組み状況について」	28名	医師・歯科医師・薬剤師・保健師・栄養士・看護師・介護相談員等在宅医療関係者
2	R3.11.5	・上半期活動報告及び下半期事業予定について ・病院栄養士業務と地域の関わりについて	31名	

2 保健衛生業務

総合的な地域保健行政のうち、精神保健福祉、難病等の対策を実施した。

(1) 精神保健福祉対策の推進

地域住民の精神的健康の保持増進、精神障害者の早期発見・早期治療に資するとともに、障害者の自立と社会復帰の促進を図るため、精神保健福祉相談指導をはじめとする各種の支援を行った。

ア 自立支援医療費(精神通院医療)受給状況 (各年度末現在) (単位:人)

年度 市町別	R1	R2	R3	備 考
那 須 烏 山 市	403	442	423	
那 珂 川 町	246	270	257	
合 計	649	712	680	

イ 精神保健福祉手帳の交付状況 (各年度末現在) (単位:人)

級・年度 市町別	1 級			2 級			3 級			計		
	R1	R2	R3	R1	R2	R3	R1	R2	R3	R1	R2	R3
那 須 烏 山 市	43	47	47	104	111	113	27	33	41	174	191	201
那 珂 川 町	33	32	33	74	75	78	12	17	22	119	124	133
合 計	76	79	80	178	186	191	39	50	63	293	315	334

ウ 援助対象者への支援

(ア) 把握経路 (単位:人)

区分	新規	継続	実援助者計
ア 援助を求めてきた者	14	6	20
イ 次のうち、援助が必要と認めた者	8	11	19
a 措置入院者 (緊急措置入院を含む)	5	5	10
b 精神保健指定医による法第27条に基づく診察の結果、精神障害者であると診断された者で、措置入院又は緊急措置入院とならなかった者	2	1	3
c 医療保護入院者又は医療保護入院退院者で、病院管理者又は主治医から依頼があった者			
d 通院医療費公費負担対象者			
e 前記以外で病院管理者又は主治医から依頼があった者			
f その他援助が必要と認めた者	1	5	6
合 計	22	17	39

(イ) 年齢別・性別状況 (単位:人)

年齢	就学前	小学生	中学生	～19	20～	30～	40～	50～	60～	65～	70～	不明	計
男				1	2	5	2	4			2		16
女			1	1	2	6	7	3	2		1		23
計			1	2	4	11	9	7	2		3		39

(ウ) 問題内容別状況

(単位:人)

主訴分類		人数(新規)	主訴分類	人数(新規)
精神障害に基づくもの		24 (12)	発達・発育上の問題	2 (2)
内訳	精神障害の疑い	3	不登校	
	精神障害への対応	19 (11)	(再掲) ひきこもりに係わるもの	
	精神障害のリハビリ	2 (1)	不登校以外の学校生活問題	1 (1)
	年金・手帳		非行・反社会的行動	
神経症的悩み		2 (2)	虐待問題	
内訳	不安・こだわり等の訴え		職場・仕事に関する悩み	1 (1)
	抑うつ・落ち込みの訴え		家庭・家族の問題	1
	生き方・性格・対人関係の悩み	2 (2)	性の問題	1 (1)
嗜好の問題		2 (2)	認知症に関する問題	1
内訳	アルコール相談	2 (2)	その他	4 (1)
	薬物依存		(再掲) ひきこもりに係わるもの	8 (1)
	食行動		合 計	39 (22)
	ギャンブルの問題			
	その他			

(エ) 援助の状況

a 相談による援助

(単位:件)

状 況	延べ件数		
	本人	その他	計
クリニック	2	3	5
面 接	57	34	91
電 話	163	496	659
合 計	222	533	755

b 訪問による援助

(単位:件)

訪問先	延べ件数
自 宅	29
職 場・学 校	
関 係 機 関	47
そ の 他	
合 計	76

c 集団による援助

(a) 当事者会支援

令和3年度は実施なし。

(b) 家族教室・家族交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催なし。

(オ) 会議の開催状況

a 受理会議

回数	事例数	検討内容内訳			
		継続援助	施設・他機関紹介	相談時対応	今回のみ
10回	22件	21件			1件

b 事例検討会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人数	内 訳
1	R3.6.29	退院後支援マニュアルに基づく会議(ケア会議)	10名	本人、家族2名、病院関係者3名(主治医、PSW、看護師)、那須烏山市障がい者相談支援センター2名、那須烏山市保健師1名、烏山健康福祉センター保健師1名
2	R3.7.14	〃	9名	本人、家族2名、病院関係者3名(主治医、PSW、看護師)、那珂川町地域包括支援センター1名、那珂川町基幹相談支援センター1名、烏山健康福祉センター保健師1名
3	R3.8.30	〃	6名	家族1名、病院関係者2名(主治医、PSW)、那須烏山市障がい者相談支援センター1名、那須烏山市保健師1名、烏山健康福祉センター保健師1名
4	R4.3.3	〃	8名	本人、家族1名、病院関係者3名(主治医、PSW、看護師)、那須烏山市障がい者相談支援センター1名、那須烏山市保健師1名、烏山健康福祉センター保健師1名
合 計			33名	

c 精神障害者援助対象者見直し検討会

回	開催年月日	内 容	事例数	参 加 者	
				人 数	内 訳
1	R4.3.10	援助対象者の見直し及び次年度の援助方針の検討	25件	5名	那須烏山市障がい者相談支援センター1名、那須烏山市保健師1名、烏山健康福祉センター保健師3名
2	R4.3.16	〃	13件	5名	那珂川町健康福祉課基幹相談支援センター2名、烏山健康福祉センター保健師3名
合 計			38件	10名	

エ 地域移行・地域定着支援事業

(ア) 研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催なし。

(イ) 会議・連絡会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催なし。

オ 自殺予防対策

(ア) 普及・啓発

a リーフレット等の配布

回	実施年月日	配布場所等	対象者	配布数
1	R3.7.12	管内中学校	管内中学生	888 部
2	R3.9.10～16	那須烏山市・那珂川町社会福祉協議会	一般住民	90 部
3	R3.9.10～16	那須南病院デジタルサイネージ利用啓発	一般住民	一 部
4	R3.9.11～27	那珂川町商工会 健診会場	一般住民	100 部
5	R3.10.6～8	那須烏山市商工会 健診会場	一般住民	100 部

(イ) 県北地域・職域連携推進部会(県北健康福祉センター主催)

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人 数	内 訳
1	R3.9.21	県北健康福祉センター協議会 県北地域・職域連携推進部会事務局会議	20名	管内市町、労働基準監督署、地域産業保健センター、商工会議所、国際医療福祉大学、健康福祉センター等

(2) 難病対策の推進

在宅難病患者が安心して療養出来る環境づくりを目的に、申請時面接や家庭訪問を行った。

ア 特定医療費支給認定

(ア) 受給件数(R4.3.31現在)

(単位:件)

告示番号	指定難病名	那須烏山市	那珂川町	計	備考
1	球脊髄性筋萎縮症	1		1	
2	筋萎縮性側索硬化症	4	3	7	
5	進行性核上性麻痺	5	1	6	
6	パーキンソン病	14	16	30	
7	大脳皮質基底核変性症	1		1	
8	ハンチントン病	2		2	
11	重症筋無力症	4	5	9	
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	5	4	9	
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	1	1	2	
17	多系統萎縮症	2		2	
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	4	2	6	
19	ライソゾーム病	1		1	
22	もやもや病	1		1	
28	全身性アミロイドーシス		1	1	
34	神経線維腫症	3	1	4	
35	天疱瘡		2	2	
40	高安静脈炎	1		1	※
42	結節性多発動脈炎	1		1	
43	顕微鏡的多発血管炎	3	4	7	
44	多発血管炎性肉芽腫症	1		1	
49	全身性エリテマトーデス	15	4	19	※
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	4	5	9	※
51	全身性強皮症	7	5	12	※
52	混合性結合組織病	2	1	3	
53	シェーグレン症候群	4	3	7	
54	成人スチル病		1	1	
56	ベーチェット病	4	3	7	
57	特発性拡張型心筋症	2	4	6	
58	肥大型心筋症		1	1	
63	特発性血小板減少性紫斑病		2	2	
67	多発性嚢胞腎	1	1	2	
68	黄色靭帯骨化症	2	1	3	※
69	後縦靭帯骨化症	11	7	18	※
70	広範脊柱管狭窄症	2	1	3	
71	特発性大腿骨頭壊死症	3	4	7	※
73	下垂体性TSH分泌亢進症	1		1	
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	2	1	3	
78	下垂体前葉機能低下症	4	3	7	※
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1		1	
83	アジソン病	1		1	
84	サルコイドーシス	3	4	7	
85	特発性間質性肺炎	1	5	6	
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	2		2	※
90	網膜色素変性症	5	2	7	
93	原発性胆汁性胆管炎	1	2	3	
94	原発性硬化性胆管炎	1		1	
95	自己免疫性肝炎	1		1	
96	クローン病	12	8	20	※
97	潰瘍性大腸炎	31	24	55	※
98	好酸球性消化管疾患	1		1	
113	筋ジストロフィー	2	3	5	
127	前頭側頭葉変性症	1	1	2	
158	結節性硬化症	3	1	4	
161	家族性良性慢性天疱瘡	1		1	
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	1	1	2	
209	完全大血管転位症	1		1	
220	急速進行性糸球体腎炎	1		1	
222	一次性ネフローゼ症候群		1	1	
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1		1	
262	原発性高カイロミクロン血症	1		1	
266	家族性地中海熱		1	1	
296	胆道閉鎖症	1		1	
300	IgG4関連疾患		1	1	
306	好酸球性副鼻腔炎	4	2	6	
	合 計	195	143	338	

※複数疾病者あり

(イ) 受給件数の推移

(単位:件)

年度 市町別	H29末	H30末	R1末	R2末	R3末	備 考
那 須 烏 山 市	162	173	182	200	195	
那 珂 川 町	126	126	133	142	143	
合 計	288	299	315	342	338	

イ 一般特定疾患治療研究事業
受給者なし

ウ 小児慢性特定医療費支給認定

(ア) 受給件数(R4.3.31現在)

(単位:件)

コード	疾 患 群	那須烏山市	那珂川町	計	備 考
01	悪 性 新 生 物	5	2	7	
02	慢 性 腎 疾 患	3	1	4	
03	慢 性 呼 吸 器 疾 患	2		2	
04	慢 性 心 疾 患	1	1	2	
05	内 分 泌 疾 患				
06	膠 原 病	2		2	
07	糖 尿 病	3		3	
08	先 天 性 代 謝 異 常	2	1	3	
09	血 液 疾 患	1		1	
10	免 疫 疾 患				
11	神 経 ・ 筋 疾 患	4	3	7	
12	慢 性 消 化 器 疾 患	2	2	4	
13	染色体又は遺伝子に変化 を伴う症候群	2	1	3	
14	皮 膚 疾 患	1		1	
15	骨 系 統 疾 患				
16	脈 管 系 疾 患				
	合 計	28	11	39	

(イ) 受給件数の推移

(単位:件)

年度 市町別	H29末	H30末	R1末	R2末	R3末	備 考
那須烏山市	22	26	25	25	28	
那珂川町	12	10	9	10	11	
合 計	34	36	34	35	39	

エ 難病患者地域支援対策推進事業及び小児慢性特定疾病児童等総合支援事業

(ア) 在宅療養支援計画策定・評価事業

a 支援対象者受理会議

(単位:件)

回	開催年月日	事例数	検討内容内訳(重複あり)				
			訪問	面接 電話	相談会 患者・家族会	今回のみ	その他
1	R3.4.27	3		2		1	
2	R3.5.25	1				1	
3	R3.6.22	2		2			
4	R3.7.27	1		1			
5	R3.8.24	2		1		1	1
6	R3.9.29	1	1	1			
7	R3.10.26	2		1			2
8	R3.12.21	6	5				6
9	R4.1.25	1		1			1
10	R4.2.22	3	1	2			
11	R4.3.22	2	2	2			2
合 計		24	9	13		3	12

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

b 事例検討会

回	開催年月日	内 容	参 加 者	
			人 数	内 訳
1	R3.6.4	退院に向けてのケースカンファレンス	14名	市町・医療機関・ 学校・福祉関係等
2	R3.8.31	小児慢性特定疾病患者の在宅ターミナルケアに関する会議	13名	
3	R4.3.16	ALS患者の在宅支援に関するカンファレンス	6名	
合 計			33名	

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

c 地域難病対策協議会(難病対策連絡会)

令和3年度は実施なし。

(イ) 個別相談事業

a 保健師による訪問指導

(a) 指定難病

(単位:人)

疾患名	受給者数	訪問実人数	訪問延べ人数
多発性硬化症	9		
筋萎縮性側索硬化症	7	5	19
進行性核上性麻痺	6	4	5
筋ジストロフィー	5	4	20
脊髄小脳変性症	6	1	2
大脳皮質基底核変性症	1		
パーキンソン病	30	3	4
ハンチントン病	2		
多系統萎縮症	2		
球脊髄性筋萎縮症	1	1	7
慢性炎症性脱髄性多発神経炎	2	1	3
その他必要と認める疾患	267	5	7
合計	338	24	67

(b) 小児慢性特定疾病

(単位:人)

疾患群	区分	受給者数	訪問実人数	訪問延べ人数
悪性新生物		7	1	9
慢性腎疾患		4		
慢性呼吸器疾患		2		
慢性心疾患		2		
膠原病		2		
糖尿病		3		
先天性代謝異常		3	1	6
血液疾患		1		
神経・筋疾患		7	1	7
慢性消化器疾患		4		
染色体又は遺伝子 に変化を伴う症候群		3		
皮膚疾患		1		
合計		39	3	22

b 電話・面接相談

(単位:回)

状況	面接	電話	計
相談延べ回数	450	520	970

※指定難病・小児慢性特定疾病併せて計上

c 更新時療養生活相談

回	開催年月日	対象疾患	参加人数 (実人数)	場所
1	R4.1.4~3.31	小児慢性特定疾病全疾患	30名	烏山健康福祉センター

オ 在宅難病患者・家族支援事業

(単位:件)

事業	区分	指定難病	小児慢性特定疾病	計	備考
一時入院支援事業		3	1	4	
介助人派遣事業		2		2	
小児慢性訪問看護事業			1	1	
計		5	2	7	

(3) 肝炎対策の推進

肝炎治療に対する医療給付等の支援を行った。

ア 肝炎治療医療給付

(ア) 給付状況

(単位:件)

市町別	インターフェロン治療			インターフェロンフリー治療		核酸アナログ製剤治療		計
	新規	延長	2回目	新規	再治療	新規	更新	
那須烏山市				5		3	8	16
那珂川町				2		1	9	12
合計				7		4	17	28

IV 沿 革

- 昭和19年10月 烏山保健所を烏山町1953番地(川俣病院跡)に開設
- 昭和22年 9月 烏山保健所を烏山町236番地に新築移転
- 昭和25年 2月 烏山保健所運営協議会を設置
- 昭和27年 5月 結核予防指定医療機関担当規程により結核医療を開始
- 昭和28年 8月 地方事務所を廃止し、南那須福祉事務所を設置
- 昭和35年 4月 総務課、保健予防課、環境衛生課の三課制となる
- 昭和36年 5月 結核対策推進成績顕著にて、財結核予防会総裁より感謝状を受ける
- 昭和38年 5月 烏山保健所地区保健委員会連合会が結成される
- 昭和41年 4月 精神障害者登録管理の実施及び精神障害者の通院医療給付を開始
- 昭和48年11月 烏山町中央1-6-92に新庁舎完成。昭和49年3月18日に移転
- 昭和50年 4月 各保健所に保健婦室を設置し、三課一室となる
- 昭和62年 4月 保健婦室が健康指導課になり四課制となる
- 平成 9年 4月 県8福祉事務所と県10保健所の統合再編により烏山健康福祉センターを設置
健康福祉推進担当、福祉部(地域福祉課、生活福祉課)、保健部(保健衛生課)
となる
- 平成15年 4月 組織改編により地域センターは部制が廃止され地域支援課、生活福祉課、保健
衛生課の三課制となる
- 平成18年 4月 福祉関係業務が県北健康福祉センターに移管され総務企画担当、保健衛生課
の一担当一課制となる
- 平成23年 4月 生活衛生・薬事関係業務が県北健康福祉センターに集約



那須烏山市 やまあげ祭り



那珂川町 温泉とらふぐ

栃木県烏山健康福祉センター

〒321-0621 那須烏山市中央1-6-92

電話 0287-82-2231

ファックス 0287-84-0041